

十和田八幡平国立公園満喫プロジェクト

ステップアッププログラム2025 概要

コンセプト（テーマ）

みちのくの脊梁～原生林が彩る静謐の湖水、息づく火山と奥山の湯治場

基本方針

- ・上質な滞在環境の創出
- ・持続可能な観光地づくりのための冬季利用の促進
- ・多彩な登山道を活用した歩いて楽しむ利用の推進



目標

震災復興や新型コロナウィルス感染拡大前の回復

- ・国立公園利用者数約600万人
- ・訪日外国人利用者数約3.4万人
- ・延べ宿泊者数、旅行消費額、滞在日数、リピーター率の回復
- ・冬季観光コンテンツの充実
- ・満足度のさらなる向上

重点的な取組

国内誘客強化

- ・まずは県内や隣県を中心に
- ・コロナ禍の状況を踏まえて段階的にプロモーションを展開

ワーケーション等の推進

- ・豊かな自然環境を活用した快適・安全なワーケーションの環境整備
- ・国民保養温泉地における温泉療養の活用



キャパシティー コントロール推進

- ・紅葉期や自然現象鑑賞時の渋滞対策や混雑緩和
- ・事前予約制や環境協力金の徴収、通行車両抑制の強化を検討



上質な滞在環境の創出

- ・廃屋対策の加速化による景観回復及び跡地の民間活用、宿泊体験を含めた上質な滞在プランの提案

冬季利用の促進

- ・氷瀑ツアーなどの冬季観光コンテンツの充実

環境配慮型受入れ環境

- ・2050カーボンニュートラルに向けた各施設等における省エネ、脱炭素、脱プラへの配慮